

2024 年 7 月 17 日

「アマチュア無線の魅力向上アイディア」提案書

1. 提案者
 - ・氏名（グループの場合は代表者）：齋藤聡
 - ・年齢：
 - ・コールサイン（局免許保有者の場合）：JH1RDA
 - ・連絡先 住 所：
 - メール：
 - ・（グループの場合）代表者以外の構成員の氏名・年齢：
2. 提案カテゴリー（AまたはBを選択）
 - ~~A 既に開局している若者や初心者にとっての魅力を一層高めるアイディア~~
 - B アマチュア無線を知らない若者に興味を抱かせ資格取得を動機づけるアイディア
3. アイディア名：1 陸技など無線従事者試験会場でのハム勧誘活動
4. アイディアの概要（200 字以内）：
 - 1 陸技などの業務用無線の無線従事者はアマチュア無線の 4 級相当として開局できるが、それを知らない受験者が多いと思われる。
 - そこで無線従事者国家試験の試験会場で、試験が終わった人にチラシを配布してアマチュア無線を知ってもらう。
 - 「合格したらアマチュア無線もできますよ、せっくなので自分で電波を出してみ、この世界をもっと楽しんでは」と勧誘する。
5. 詳細説明（図表を含めて 4 頁以内）：

自分は 2023 年 7 月に 1 陸技を取得しましたが、受験会場を見渡すと 20 代の若者が非常に多いことに驚きました。彼らは無線の世界に興味があるわけではなく、就職に有利な資格を持ちたいという理由で受験しているものと推測します。1 陸技を取得すると 4 級アマチュア無線技士相当として開局できますが、それすら知らないかもしれません。

そこで、試験を終えて出てくる受験者に、今日の試験に合格したら、アマチュア無線もできるよ、せっかく資格を取ったなら実際に電波を出して、勉強した無線工学を体感してみませんかとアピールしたらどうかと思いました。受験者は工学系の学生が多いと思いますので、食いつきは良いのではないかと期待しています。

同じことは 1 陸技に限らず、合格したら 4 アマ相当となる他の資格にも当てはまると思います。こうしたことで、プロの無線従事者からハムになる方が出てくると、

ハムの世界の活性化が図れるのではないかと思います。

6. 参考情報（任意）

- ・ 参考資料：資料名 （PDF ファイルを添付）
- ・ Web 情報：タイトル、URL